2010年東京大学・朝日新聞社

共同政治家調査コードブック

調査概要

１．調査時期

　2010年5月27日より調査票を配布，参院選投開票日（7月11日）直前まで回収

２．調査対象者

　2010年参院選の立候補者437人，および非改選議員121人

３．調査方法

　朝日新聞社政治グループおよび地方総局が実施

４．有効回答者数

　参院選立候補者395人（有効回答率90.4%），非改選議員62人（有効回答率51.2%）

変数一覧

[基本データ]

候補者名（NAME）

非改選議員（NOELEC）

（N）

395 0. 非該当（2010年参院選候補者）

62 1. 該当

選挙区（DISTRICT）（非改選議員については2007年参院選における選挙区）

（N）

7 1. 北海道

5 2. 青森

5 3. 岩手

8 4. 宮城

4 5. 秋田

5 6. 山形

5 7. 福島

9 8. 茨城

5 9. 栃木

4 10. 群馬

12 11. 埼玉

10 12. 千葉

25 13. 東京

13 14. 神奈川

5 15. 新潟

4 16. 富山

4 17. 石川

3 18. 福井

5 19. 山梨

5 20. 長野

5 21. 岐阜

6 22. 静岡

7 23. 愛知

5 24. 三重

5 25. 滋賀

6 26. 京都

13 27. 大阪

8 28. 兵庫

3 29. 奈良

3 30. 和歌山

4 31. 鳥取

5 32. 島根

3 33. 岡山

5 34. 広島

3 35. 山口

6 36. 徳島

4 37. 香川

4 38. 愛媛

6 39. 高知

7 40. 福岡

4 41. 佐賀

5 42. 長崎

6 43. 熊本

4 44. 大分

4 45. 宮崎

4 46. 鹿児島

4 47. 沖縄

175 99. 比例区

新旧（INCUMB）

（N）

304 1. 新人

4 2. 元職

4 3. 前職

145 4. 現職

当選回数（TERM）

公認政党（PARTY）

（N）

124 1. 民主党

84 2. 自民党

25 3. 公明党

67 4. 共産党

15 5. 社民党

11 6. 国民新党

39 7. みんなの党

12 8. 新党改革

11 9. たちあがれ日本

24 10. 幸福実現党

8 11. 日本創新党

15 12. 諸派

22 13. 無所属

性別（SEX）

（N）

353 1. 男性

104 2. 女性

選挙結果（RESULT）

（N）

285 0. 落選

110 1. 当選

62 99. 非該当（非改選）

[アンケートデータ]

Ｑ１　【今回選挙に臨まれる方のみにうかがいます】　今回の選挙に際して、あなたが最も重視する政策はどれでしょうか。また２番目、３番目はどうですか。カッコ内に番号を記入してください。

1番目（Q1\_1）

（N）

33 １．外交・安全保障

36 ２．財政・税金

90 ３．経済成長戦略

0 ４．社会資本整備（公共事業）

9 ５．農林漁業

41 ６．教育・子育て

41 ７．年金・医療

66 ８．雇用・就職

0 ９．治安

6 １０．環境

12 １１．政治とカネ

16 １２．行政・公務員制度改革

14 １３．地方分権（地域主権）

4 １４．憲法（護憲・改憲）

24 １５．その他（具体的に　　　）

65 ９９．NA

2番目（Q1\_2）

（N）

45 １．外交・安全保障

34 ２．財政・税金

57 ３．経済成長戦略

0 ４．社会資本整備（公共事業）

19 ５．農林漁業

43 ６．教育・子育て

45 ７．年金・医療

66 ８．雇用・就職

2 ９．治安

9 １０．環境

18 １１．政治とカネ

20 １２．行政・公務員制度改革

17 １３．地方分権（地域主権）

2 １４．憲法（護憲・改憲）

11 １５．その他（具体的に　　　）

69 ９９．NA

3番目（Q1\_3）

（N）

38 １．外交・安全保障

34 ２．財政・税金

34 ３．経済成長戦略

7 ４．社会資本整備（公共事業）

27 ５．農林漁業

59 ６．教育・子育て

46 ７．年金・医療

49 ８．雇用・就職

0 ９．治安

7 １０．環境

19 １１．政治とカネ

11 １２．行政・公務員制度改革

30 １３．地方分権（地域主権）

5 １４．憲法（護憲・改憲）

18 １５．その他（具体的に　　　）

 ９９．NA

73 ・　非該当

Ｑ２　【今回選挙に臨まれる方のみにうかがいます】　選挙運動には、政策を訴えかける以外にも、さまざまな活動があります。今回の選挙に際して、あなたがもっとも重視する（政策以外の）要素はどれでしょうか。また２番目、３番目はどうですか。カッコ内に番号を記入してください。

1番目（Q2\_1）

（N）

178 １．ふだんからあなたを応援してくれる人々や組織に働きかける

19 ２．過去の業績を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

69 ３．政権担当能力を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

31 ４．リーダーの資質を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

91 ５．あなたご自身の業績や資質を強調する

69 ９９．NA

2番目（Q2\_2）

（N）

53 １．ふだんからあなたを応援してくれる人々や組織に働きかける

91 ２．過去の業績を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

72 ３．政権担当能力を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

39 ４．リーダーの資質を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

110 ５．あなたご自身の業績や資質を強調する

92 ９９．NA

3番目（Q2\_3）

（N）

78 １．ふだんからあなたを応援してくれる人々や組織に働きかける

43 ２．過去の業績を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

78 ３．政権担当能力を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

52 ４．リーダーの資質を強調する（自党・友党の良さや反対党の悪さ）

75 ５．あなたご自身の業績や資質を強調する

131 ９９．NA

Ｑ３　【ここから先は、全ての方にうかがいます】　選挙との関係は別にして、これまであなたが最も力を注いできた、あるいは同僚議員と比べてあなたがとくに詳しいと言える政策分野はどれでしょうか。２番目、３番目はどうですか。カッコ内に番号を記入してください。

1番目（Q3\_1）

（N）

32 １．外交・安全保障

29 ２．財政・税金

53 ３．経済成長戦略

8 ４．社会資本整備（公共事業）

28 ５．農林漁業

74 ６．教育・子育て

52 ７．年金・医療

53 ８．雇用・就職

1 ９．治安

20 １０．環境

10 １１．政治とカネ

12 １２．行政・公務員制度改革

27 １３．地方分権（地域主権）

7 １４．憲法（護憲・改憲）

32 １５．その他（具体的に　　　）

19 ・　NA

2番目（Q3\_2）

（N）

40 １．外交・安全保障

34 ２．財政・税金

59 ３．経済成長戦略

18 ４．社会資本整備（公共事業）

22 ５．農林漁業

63 ６．教育・子育て

44 ７．年金・医療

40 ８．雇用・就職

2 ９．治安

23 １０．環境

7 １１．政治とカネ

19 １２．行政・公務員制度改革

27 １３．地方分権（地域主権）

11 １４．憲法（護憲・改憲）

20 １５．その他（具体的に　　　）

28 ・　NA

3番目（Q3\_3）

（N）

39 １．外交・安全保障

26 ２．財政・税金

35 ３．経済成長戦略

19 ４．社会資本整備（公共事業）

26 ５．農林漁業

47 ６．教育・子育て

38 ７．年金・医療

44 ８．雇用・就職

7 ９．治安

16 １０．環境

22 １１．政治とカネ

21 １２．行政・公務員制度改革

36 １３．地方分権（地域主権）

24 １４．憲法（護憲・改憲）

17 １５．その他（具体的に　　　）

40 ・　NA

Ｑ４　あなたが所属されている政党は（無所属の場合、あなたご自身は）、選挙後、以下の各党との連立政権に参加しても良いと考えますか。①から⑬までの各党について１つずつ数字に○を付けてください（なお、ご所属の政党については「４：自分が所属する政党」に○を付けてください）。

①　民主党（Q4\_1）

（N）

18 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

26 ２．選挙結果次第では連立もありうる

231 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

123 ４．自分が所属する政党

59 ・　NA

②　自民党（Q4\_2）

（N）

3 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

52 ２．選挙結果次第では連立もありうる

244 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

84 ４．自分が所属する政党

74 ・　NA

③　公明党（Q4\_3）

（N）

19 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

63 ２．選挙結果次第では連立もありうる

256 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

25 ４．自分が所属する政党

94 ・　NA

④　共産党（Q4\_4）

（N）

1 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

3 ２．選挙結果次第では連立もありうる

296 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

68 ４．自分が所属する政党

89 ・　NA

⑤　社民党（Q4\_5）

（N）

25 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

59 ２．選挙結果次第では連立もありうる

266 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

15 ４．自分が所属する政党

92 ・　NA

⑥　国民新党（Q4\_6）

（N）

60 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

88 ２．選挙結果次第では連立もありうる

212 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

11 ４．自分が所属する政党

86 ・　NA

⑦　みんなの党（Q4\_7）

（N）

13 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

120 ２．選挙結果次第では連立もありうる

191 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

39 ４．自分が所属する政党

94 ・　NA

⑧　新党改革（Q4\_8）

（N）

12 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

97 ２．選挙結果次第では連立もありうる

242 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

11 ４．自分が所属する政党

95 ・　NA

⑨　たちあがれ日本（Q4\_9）

（N）

14 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

89 ２．選挙結果次第では連立もありうる

243 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

11 ４．自分が所属する政党

100 ・　NA

⑩　新党日本（Q4\_10）

（N）

27 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

79 ２．選挙結果次第では連立もありうる

245 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

0 ４．自分が所属する政党

106 ・　NA

⑪　新党大地（Q4\_11）

（N）

31 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

70 ２．選挙結果次第では連立もありうる

246 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

0 ４．自分が所属する政党

110 ・　NA

⑫　幸福実現党（Q4\_12）

（N）

2 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

12 ２．選挙結果次第では連立もありうる

319 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

24 ４．自分が所属する政党

100 ・　NA

⑬　日本創新党（Q4\_13）

（N）

8 １．選挙結果にかかわらず連立を組むべきだ

93 ２．選挙結果次第では連立もありうる

241 ３．選挙結果にかかわらず連立はありえない

9 ４．自分が所属する政党

106 ・　NA

Ｑ５　他の政党と連立交渉を行う場合、あなたがもっとも重視する要素はどれでしょうか。また２番目、３番目はどうですか。カッコ内に番号を記入してください。

1番目（Q5\_1）

（N）

359 １．その党と理念や政策が近いか、ほぼ一致する

10　 ２．その党が国会運営に必要となる議席数を持っている

11　 ３．その党のリーダーや幹部が信頼できる

8　 ４．その党と過去に協力関係（連立、国会対策、選挙協力）があった

2　 ５．その党と将来的に選挙協力できる可能性がある

8　 ６．その他　（具体的に　　　）

59 ・　NA

2番目（Q5\_2）

（N）

17 １．その党と理念や政策が近いか、ほぼ一致する

38　 ２．その党が国会運営に必要となる議席数を持っている

190　 ３．その党のリーダーや幹部が信頼できる

50　 ４．その党と過去に協力関係（連立、国会対策、選挙協力）があった

24　 ５．その党と将来的に選挙協力できる可能性がある

4　 ６．その他　（具体的に　　　）

134 ・　NA

3番目（Q5\_3）

（N）

3 １．その党と理念や政策が近いか、ほぼ一致する

58　 ２．その党が国会運営に必要となる議席数を持っている

59　 ３．その党のリーダーや幹部が信頼できる

53　 ４．その党と過去に協力関係（連立、国会対策、選挙協力）があった

102　 ５．その党と将来的に選挙協力できる可能性がある

5　 ６．その他　（具体的に　　　）

177 ・　NA

Ｑ６　あなたは、これまでの鳩山内閣や鳩山首相の施策や行動、言動についてどの程度評価していますか。それぞれの項目について１つずつ○を付けてください。

①　事務次官会議の廃止（Q6\_1）

（N）

114 １．大いに評価する

47 ２．やや評価する

124 ３．どちらとも言えない

78 ４．あまり評価しない

74 ５．まったく評価しない

20 ・　NA

②　行政刷新会議による事業仕分け（Q6\_2）

（N）

125 １．大いに評価する

117 ２．やや評価する

48 ３．どちらとも言えない

118 ４．あまり評価しない

31 ５．まったく評価しない

18 ・　NA

③　郵政民営化の見直し（Q6\_3）

（N）

65 １．大いに評価する

81 ２．やや評価する

46 ３．どちらとも言えない

94 ４．あまり評価しない

152 ５．まったく評価しない

19 ・　NA

④　米軍普天間飛行場の移設問題（Q6\_4）

（N）

6 １．大いに評価する

23 ２．やや評価する

51 ３．どちらとも言えない

54 ４．あまり評価しない

305 ５．まったく評価しない

18 ・　NA

⑤　外務省の「密約」問題調査（Q6\_5）

（N）

93 １．大いに評価する

89 ２．やや評価する

72 ３．どちらとも言えない

81 ４．あまり評価しない

105 ５．まったく評価しない

17 ・　NA

⑥　鳩山首相の政治資金問題への対応（Q6\_6）

（N）

5 １．大いに評価する

26 ２．やや評価する

55 ３．どちらとも言えない

60 ４．あまり評価しない

289 ５．まったく評価しない

22 ・　NA

⑦　小沢幹事長の政治資金問題への対応（Q6\_7）

（N）

5 １．大いに評価する

24 ２．やや評価する

54 ３．どちらとも言えない

56 ４．あまり評価しない

297 ５．まったく評価しない

21 ・　NA

⑧　子ども手当の創設（Q6\_8）

（N）

93 １．大いに評価する

79 ２．やや評価する

43 ３．どちらとも言えない

89 ４．あまり評価しない

136 ５．まったく評価しない

17 ・　NA

⑨　公立高校の実質無償化（Q6\_9）

（N）

133 １．大いに評価する

119 ２．やや評価する

45 ３．どちらとも言えない

44 ４．あまり評価しない

100 ５．まったく評価しない

16 ・　NA

⑩　温室効果ガスの２５％削減目標（Q6\_10）

（N）

106 １．大いに評価する

146 ２．やや評価する

45 ３．どちらとも言えない

57 ４．あまり評価しない

85 ５．まったく評価しない

18 ・　NA

⑪　中小企業金融円滑化法（金融モラトリアム法）の制定（Q6\_11）

（N）

57 １．大いに評価する

166 ２．やや評価する

74 ３．どちらとも言えない

67 ４．あまり評価しない

72 ５．まったく評価しない

21 ・　NA

⑫　公共事業予算の削減（Q6\_12）

（N）

48 １．大いに評価する

122 ２．やや評価する

104 ３．どちらとも言えない

87 ４．あまり評価しない

77 ５．まったく評価しない

19 ・　NA

⑬　ガソリン税暫定税率問題（Q6\_13）

（N）

4 １．大いに評価する

35 ２．やや評価する

109 ３．どちらとも言えない

122 ４．あまり評価しない

167 ５．まったく評価しない

20 ・　NA

⑭　農家の戸別所得補償制度の創設（Q6\_14）

（N）

73 １．大いに評価する

70 ２．やや評価する

60 ３．どちらとも言えない

75 ４．あまり評価しない

164 ５．まったく評価しない

15 ・　NA

⑮　日本航空の再建策決定（Q6\_15）

（N）

19 １．大いに評価する

92 ２．やや評価する

138 ３．どちらとも言えない

102 ４．あまり評価しない

85 ５．まったく評価しない

21 ・　NA

⑯　高速道路の新料金制度（Q6\_16）

（N）

5 １．大いに評価する

38 ２．やや評価する

94 ３．どちらとも言えない

92 ４．あまり評価しない

210 ５．まったく評価しない

18 ・　NA

⑰　地域主権改革の推進（Q6\_17）

（N）

60 １．大いに評価する

81 ２．やや評価する

73 ３．どちらとも言えない

85 ４．あまり評価しない

141 ５．まったく評価しない

17 ・　NA

Ｑ７　次に挙げる意見について、あなたは賛成ですか、それとも反対ですか。それぞれの項目について１つずつあてはまる番号に○を付けてください。

①　憲法を改正すべきだ（Q7\_1）

（N）

152 １．賛成

79 ２．どちらかと言えば賛成

83 ３．どちらとも言えない

30 ４．どちらかと言えば反対

108 ５．反対

5 ・　NA

②　日本の防衛力はもっと強化すべきだ（Q7\_2）

（N）

92 １．賛成

79 ２．どちらかと言えば賛成

119 ３．どちらとも言えない

52 ４．どちらかと言えば反対

109 ５．反対

6 ・　NA

③　非核三原則を堅持すべきだ（Q7\_3）

（N）

279 １．賛成

85 ２．どちらかと言えば賛成

53 ３．どちらとも言えない

14 ４．どちらかと言えば反対

20 ５．反対

6 ・　NA

④　日米安保体制は現在より強化すべきだ（Q7\_4）

（N）

72 １．賛成

107 ２．どちらかと言えば賛成

139 ３．どちらとも言えない

38 ４．どちらかと言えば反対

94 ５．反対

7 ・　NA

⑤　普天間飛行場の沖縄県内への移設はやむをえない（Q7\_5）

（N）

69 １．賛成

117 ２．どちらかと言えば賛成

100 ３．どちらとも言えない

46 ４．どちらかと言えば反対

116 ５．反対

9 ・　NA

⑥　北朝鮮に対しては対話よりも圧力を優先すべきだ（Q7\_6）

（N）

79 １．賛成

140 ２．どちらかと言えば賛成

130 ３．どちらとも言えない

36 ４．どちらかと言えば反対

68 ５．反対

4 ・　NA

⑦　日本は集団的自衛権を行使すべきだ（Q7\_7）

（N）

82 １．賛成

88 ２．どちらかと言えば賛成

84 ３．どちらとも言えない

41 ４．どちらかと言えば反対

156 ５．反対

6 ・　NA

⑧　国連の活動に参加するためなら、自衛隊を積極的に海外に出すべきだ（Q7\_8）

（N）

100 １．賛成

131 ２．どちらかと言えば賛成

94 ３．どちらとも言えない

33 ４．どちらかと言えば反対

96 ５．反対

3 ・　NA

⑨　社会福祉など政府のサービスが悪くなっても、お金のかからない小さな政府の方が良い（Q7\_9）

（N）

15 １．賛成

34 ２．どちらかと言えば賛成

126 ３．どちらとも言えない

141 ４．どちらかと言えば反対

132 ５．反対

9 ・　NA

⑩　子ども手当は廃止すべきだ（Q7\_10）

（N）

110 １．賛成

62 ２．どちらかと言えば賛成

77 ３．どちらとも言えない

84 ４．どちらかと言えば反対

117 ５．反対

7 ・　NA

⑪　日本の企業は終身雇用制度を堅持すべきだ（Q7\_11）

（N）

92 １．賛成

121 ２．どちらかと言えば賛成

174 ３．どちらとも言えない

35 ４．どちらかと言えば反対

27 ５．反対

8 ・　NA

⑫　法人税の実効税率を引き下げるべきだ（Q7\_12）

（N）

159 １．賛成

126 ２．どちらかと言えば賛成

50 ３．どちらとも言えない

29 ４．どちらかと言えば反対

86 ５．反対

7 ・　NA

⑬　公共事業による雇用確保は必要だ（Q7\_13）

（N）

82 １．賛成

165 ２．どちらかと言えば賛成

132 ３．どちらとも言えない

61 ４．どちらかと言えば反対

12 ５．反対

5 ・　NA

⑭　当面は財政再建のために歳出を抑えるのではなく、景気対策のために財政出動を行うべきだ（Q7\_14）

（N）

52 １．賛成

137 ２．どちらかと言えば賛成

165 ３．どちらとも言えない

81 ４．どちらかと言えば反対

16 ５．反対

6 ・　NA

⑮　道路予算を維持すべきだ（Q7\_15）

（N）

51 １．賛成

79 ２．どちらかと言えば賛成

170 ３．どちらとも言えない

90 ４．どちらかと言えば反対

61 ５．反対

6 ・　NA

⑯　高速道路は無料化すべきだ（Q7\_16）

（N）

46 １．賛成

60 ２．どちらかと言えば賛成

75 ３．どちらとも言えない

100 ４．どちらかと言えば反対

170 ５．反対

6 ・　NA

⑰　郵政３事業の民営化を一層進めるべきだ（Q7\_17）

（N）

106 １．賛成

74 ２．どちらかと言えば賛成

99 ３．どちらとも言えない

60 ４．どちらかと言えば反対

113 ５．反対

5 ・　NA

⑱　５年以内の消費税率引き上げはやむをえない（Q7\_18）

（N）

67 １．賛成

112 ２．どちらかと言えば賛成

91 ３．どちらとも言えない

29 ４．どちらかと言えば反対

154 ５．反対

4 ・　NA

⑲　小規模農家は保護されるべきだ（Q7\_19）

（N）

143 １．賛成

136 ２．どちらかと言えば賛成

119 ３．どちらとも言えない

18 ４．どちらかと言えば反対

33 ５．反対

8 ・　NA

⑳　永住外国人の地方参政権を認めるべきだ（Q7\_20）

（N）

113 １．賛成

41 ２．どちらかと言えば賛成

55 ３．どちらとも言えない

44 ４．どちらかと言えば反対

192 ５．反対

12 ・　NA

　外国人労働者の受け入れを進めるべきだ（Q7\_21）

（N）

37 １．賛成

148 ２．どちらかと言えば賛成

195 ３．どちらとも言えない

60 ４．どちらかと言えば反対

12 ５．反対

5 ・　NA

　治安を守るためにプライバシーや個人の権利が制約されるのは当然だ（Q7\_22）

（N）

22 １．賛成

73 ２．どちらかと言えば賛成

173 ３．どちらとも言えない

78 ４．どちらかと言えば反対

101 ５．反対

10 ・　NA

　道徳教育をもっと充実させるべきだ（Q7\_23）

（N）

177 １．賛成

142 ２．どちらかと言えば賛成

86 ３．どちらとも言えない

20 ４．どちらかと言えば反対

26 ５．反対

6 ・　NA

　死刑制度は廃止すべきだ（Q7\_24）

（N）

106 １．賛成

51 ２．どちらかと言えば賛成

117 ３．どちらとも言えない

77 ４．どちらかと言えば反対

95 ５．反対

11 ・　NA

　衆議院の選挙制度を中選挙区制に戻すべきだ（Q7\_25）

（N）

121 １．賛成

110 ２．どちらかと言えば賛成

112 ３．どちらとも言えない

43 ４．どちらかと言えば反対

65 ５．反対

6 ・　NA

　国会議員の定数を半分に減らすべきだ（Q7\_26）

（N）

115 １．賛成

93 ２．どちらかと言えば賛成

91 ３．どちらとも言えない

40 ４．どちらかと言えば反対

110 ５．反対

8 ・　NA

　一般論として政権交代があったほうが政治は良くなる（Q7\_27）

（N）

160 １．賛成

131 ２．どちらかと言えば賛成

153 ３．どちらとも言えない

8 ４．どちらかと言えば反対

2 ５．反対

3 ・　NA

　近い将来に政界再編が必要だ（Q7\_28）

（N）

149 １．賛成

87 ２．どちらかと言えば賛成

180 ３．どちらとも言えない

22 ４．どちらかと言えば反対

10 ５．反対

9 ・　NA

Ｑ８　あなたは、次の①から⑮の政治家（各党の党首と２大政党の幹事長）に対し、好意的な気持ちを持っていますか、それとも反感を持っていますか。好意も反感も持たないときは、下の「感情温度計」で５０度としてください。好意的な気持ちがあれば、その強さに応じて５１度から１００度、また、反感を感じていれば、４９度から０度のどこかの数字で答えてください（小数点を用いず、０～１００の整数でお願いします）。

①　鳩山由紀夫（民主党） （ ）度（Q8\_1）

②　谷垣禎一（自民党） （ ）度（Q8\_2）

③　山口那津男（公明党） （ ）度（Q8\_3）

④　志位和夫（共産党） （ ）度（Q8\_4）

⑤　福島瑞穂（社民党） （ ）度（Q8\_5）

⑥　亀井静香（国民新党） （ ）度（Q8\_6）

⑦　渡辺喜美（みんなの党） （ ）度（Q8\_7）

⑧　舛添要一（新党改革）　 （ ）度（Q8\_8）

⑨　平沼赳夫（たちあがれ日本） （ ）度（Q8\_9）

⑩　田中康夫（新党日本）　 （ ）度（Q8\_10）

⑪　鈴木宗男（新党大地） （ ）度（Q8\_11）

⑫　石川悦男（幸福実現党） （ ）度（Q8\_12）

⑬　山田宏（日本創新党）　 （ ）度（Q8\_13）

⑭　小沢一郎（民主党） （ ）度（Q8\_14）

⑮　大島理森（自民党） （ ）度（Q8\_15）

⑯　菅直人（民主党） （ ）度（Q8\_16）

Ｑ９　次に挙げる８個の争点について、あなたのお考えはＡ・Ｂのどちらに近いでしょうか。①から⑧のそれぞれの項目について１つずつ、あてはまる番号に○を付けてください。

①　Ａ：企業・団体にも政治活動の自由がある

　　Ｂ：企業・団体献金は全面禁止すべきだ

（Q9\_1）

（N）

72 １．Ａに近い

69 ２．どちらかと言えばＡ

37 ３．どちらとも言えない

52 ４．どちらかと言えばＢ

221 ５．Ｂに近い

6 ・　NA

②　Ａ：政権党は選挙後にマニフェストを変更すべきでない

　　Ｂ：政権党は選挙を経ずにマニフェストを変更してもよい

（Q9\_2）

（N）

88 １．Ａに近い

151 ２．どちらかと言えばＡ

121 ３．どちらとも言えない

74 ４．どちらかと言えばＢ

16 ５．Ｂに近い

7 ・　NA

③　Ａ：若者の雇用確保のためには、まずは本人の努力が重要だ

　　Ｂ：若者の雇用確保のためには、何より政府による対策が重要だ

（Q9\_3）

（N）

24 １．Ａに近い

94 ２．どちらかと言えばＡ

102 ３．どちらとも言えない

121 ４．どちらかと言えばＢ

111 ５．Ｂに近い

5 ・　NA

④　Ａ：国債は安定的に消化されており、財政赤字を心配する必要はない

　　Ｂ：財政赤字は危機的水準であるので、国債発行を抑制すべきだ

（Q9\_4）

（N）

6 １．Ａに近い

26 ２．どちらかと言えばＡ

69 ３．どちらとも言えない

180 ４．どちらかと言えばＢ

169 ５．Ｂに近い

7 ・　NA

⑤　Ａ：社会的格差が多少あっても、いまは経済競争力の向上を優先すべきだ

　　Ｂ：経済競争力を多少犠牲にしても、いまは社会的格差の是正を優先すべきだ

（Q9\_5）

（N）

29 １．Ａに近い

70 ２．どちらかと言えばＡ

151 ３．どちらとも言えない

99 ４．どちらかと言えばＢ

102 ５．Ｂに近い

6 ・　NA

⑥　Ａ：これからの日本外交の優先順位は「まず米国」である

　　Ｂ：これからの日本外交の優先順位は「まずアジア」である

（Q9\_6）

（N）

52 １．Ａに近い

75 ２．どちらかと言えばＡ

169 ３．どちらとも言えない

114 ４．どちらかと言えばＢ

41 ５．Ｂに近い

6 ・　NA

⑦　Ａ：国内産業を保護すべきだ

　　Ｂ：貿易や投資の自由化を進めるべきだ

（Q9\_7）

（N）

83 １．Ａに近い

124 ２．どちらかと言えばＡ

122 ３．どちらとも言えない

73 ４．どちらかと言えばＢ

48 ５．Ｂに近い

7 ・　NA

⑧　Ａ：政治家は官僚と対決して従わせるのがよい

　　Ｂ：政治家は官僚と協力して使いこなすのがよい

（Q9\_8）

（N）

3 １．Ａに近い

29 ２．どちらかと言えばＡ

96 ３．どちらとも言えない

164 ４．どちらかと言えばＢ

158 ５．Ｂに近い

7 ・　NA

Ｑ１０　政党に所属されている方にお聞きします。あなたの政党の「支持者」全体のうち、以下の事柄に当てはまる人はどの位いるでしょうか。大まかな印象で結構ですので、①から⑧のそれぞれについて、０％から１００％のどこかの数字でお答えください。　（同一人物が①から⑧の複数個に該当しうるので、①から⑧の合計が１００％になる必要はありません）

①　党員・党友（サポーター）である人 （ ）％

（Q10\_1）

②　あなたの政党を支持している諸団体のメンバーである人 （ ）％

（Q10\_2）

③　党やあなたに寄付したり、選挙の手伝いをしてくれる人 （ ）％

（Q10\_3）

④　今回の選挙であなたの政党に投票してくれる人 （ ）％

（Q10\_4）

⑤　現時点で、あなたの政党の政策や主張が一番良いと考えている人 （ ）％

（Q10\_5）

⑥　現時点で、あなたの政党が一番好きだと思っている人 （ ）％

（Q10\_6）

⑦　これまでの大半の選挙であなたの政党に投票してきた人 （ ）％

（Q10\_7）

⑧　長期的なスパンであなたの政党寄りだと思っている人 （ ）％

（Q10\_8）

Ｑ１１　一般的にいって民主党はどのような政党でしょうか。お感じになっていることを自由にご記入ください。（Q11）

Ｑ１２　一般的にいって自民党はどのような政党でしょうか。お感じになっていることを自由にご記入ください。（Q12）

Ｑ１３　今回の参院選に「○○選挙」と名前を付けるとしたら、あなたは何がふさわしいと思いますか。自由にご記入ください。（Q13）

今回の選挙は　　 選挙である。